

## 【会議録】

会議名	第2回 港区立御田小学校施設整備基本構想・基本計画策定支援業務委託事業候補者選考委員会
開催日時	令和3年2月8日（月曜日）午後6時30分から午後7時10分まで
開催場所	ZOOMによるリモート会議
委員	学識経験者 藤井千恵子（委員長） ※委員長が委員として発言している部分は委員と記載 学識経験者 伊藤俊介（副委員長） 学識経験者 田中洋一（委員） 用地・施設活用担当部長 坂本徹（委員） 教育委員会事務局学校教育部長 湯川康生（委員） 御田小学校長 瀨尾敏恵（委員）
事務局	教育委員会事務局学校教育部学校施設担当 学務課施設計画担当
会議次第	1 第一次採点集計結果について 2 第一次審査通過者の選定について
配付資料	[配付資料] ・次第 ・資料1（第一次審査採点集計表） ・参考資料1（前回議事要旨）
会議の内容	
委員長	～開会～ 只今から、第2回港区立御田小学校等施設整備基本構想・基本計画策定支援業務委託事業候補者選考委員会を開会いたします。 事務局から資料説明お願いいたします。
事務局	本日は、感染症対策として、ZOOMを利用したリモート会議として開催しております。 本日お配りした資料の説明をいたします。資料1としまして、第一次審査採点集計表です。参考資料として前回議事録の要旨です。議事録の要旨については最終的にはホームページにて公表致します。その際に各委員のお名前は委員長～F委員と置き換えまして公表いたします。 配布資料の説明については以上です。
委員長	それでは、審査の流れや選考方法について事務局から説明お願いいたします。

事務局	<p>本日はまず集計結果、採点結果を元に第一次審査通過者を選考していただきます。</p> <p>今回、応募は2者でした。要項等では、第一次選考通過者については、概ね3者まで選定するとなっております。今回の集計結果に基づき、第一次選考通過者を決定したいと思います。</p>
委員長	<p>～第一次採点集計結果について～</p> <p>それではこれより、第一次通過者の選考に入ります。 「第一次採点集計結果について」事務局の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、「第一次採点集計結果について」をご説明いたします。</p> <p>2月2日の締切りまでに参加表明書および第一次審査書類を提出した業者数は2者でございました。その後、様式5から様式7の資料を、委員の皆様へ採点していただきました。それ以外の様式1から様式4までの事業者の評価については事務局で採点いたしました。</p> <p>お手元の資料1 第一次採点集計表をご覧ください。</p> <p>事業者には、提出順に1番、2番と整理番号を付けました。また、各委員の表記は、ローマ数字のI～VIを用いています。</p> <p>まず、事務所評価については、事務所の実力として、同種又は類似業務の実績、担当チームの実力として各担当者の同種又は類似業務の実績と手持ち業務の状況を事務局で事務的に集計させていただきました。</p> <p>資料1 集計表の上段グレーに塗られている範囲をご覧ください。集計表の上段が事務局で採点した結果となっております。2者で結果に差がありますが、こちらは両者の同種又は類似業務の実績数に差があり、その部分が反映されております。</p> <p>次に委員の皆様による採点結果でございます。</p> <p>委員採点についての採点基準としまして、過去の設計作品については、敷地周辺の特徴を設計に反映し、安全性や周辺環境に配慮した、小学校または中学校について事例かどうかを、御田小学校の提案については、提示している6つの課題への対応について、それぞれ評価していただきました。</p> <p>委員の皆様への採点結果は資料1 集計表の中段の様式5、様式6、様式7と記載されている欄でございます。</p> <p>事務局での集計と委員の皆様からの評価を合計したものが、お手元の資料1の下から4行目の合計欄になります。その結果、整理番号1が事務局採点 240 点、委員採点 802 点で合計 1042 点です。次に、整</p>

	<p>理番号2が事務局採点150点、委員採点790点で合計940点です。</p> <p>また、要項で、区内事業者又は区外事業者が区内事業者と共同してプロポーザル選考に参加した場合、一次審査において、一次評価点の5%を加点し、併せてワーク・ライフ・バランスを推進している企業に対する評価についても同様に、一次審査において、一次評価点の5%を加点するとしています。</p> <p>今回参加の事業者について、整理番号1は区内事業者でワーク・ライフ・バランス推進企業に該当しません。整理番号2は、区外事業者と区内事業者の共同事業体で、ワーク・ライフ・バランス推進企業に該当します。</p> <p>これらを踏まえた加点後の合計は、整理番号1が1095点、整理番号2が1034点となります。その結果、現時点では1位が整理番号1、2位が整理番号2となりました。要項では、「加点前総得点が6/10に満たない場合には、原則として二次審査の対象としません」と定めておりますが、今回はすべての事業者が総得点の6/10に達しております。</p> <p>採点集計結果については以上です。</p>
委員長	<p>委員のみなさんが採点した結果が集計表でご確認いただけます。今回の審査について、ご意見などはございますか。</p>
A委員	<p>様式6の代表的な作品についてA事業者及びB事業者を見たときに、今回の御田小学校の敷地には高低差があり、敷地周辺の状況もかなり配慮が必要な、設計をする上で難しい制約があると考えております。その点について、事業者の過去の作品でどのような提案力、技術力、企画力があつたのか類似の事例を持って来てくれるのかなど期待はしてはしましたが、B事業者の作品は、そういったものではなかった。今回の提案に活かせる内容があるのか疑問だったため、低めの点数としております。</p> <p>そのあたりについて、他の委員方の視点はいかがでしょう。意見によっては点数の修正も考えますがどうでしょうか。</p>
B委員	<p>確かにB事業者の代表作品について、今回の御田小学校の状況にはあまり当てはまらないなと思う所はありました。</p> <p>他の委員はどうでしょうか。</p>
D委員	<p>今回の御田小学校と似た敷地、周辺環境の案件を経験した事業者はそんなにないだろう、それはある程度仕方ないだろうと考えて採点し</p>

	<p>ました。どちらの事業者も地域性や歴史性に対しては、これから考えていきますというようなアプローチをとっており、そこはあまり重視しませんでした。</p> <p>特に重視したのは、長寿命対策についてです。構造的に長持ちするのは当然ですが、学校の教育の仕方が変わってきた時にどう対応できるのかという点です。A事業者は、中身をいくらでも作り変えられるようにしますという案で積極的な提案ではないと感じ、提案の弱さを感じました。B事業者は、教室や学習空間の作り方に意匠設計者の意欲を感じたため、評価しました。総合的には点数にほとんど差が無く、個人的には両者の話をじかに聞きたいと思いました。</p>
委員長	様式5、6、7について、他の委員のご意見どうでしょうか。
A委員	<p>特に様式6の三項目の安全性の配慮について、A事業者は安全性に触れていましたが、B事業者は安全面の具体性がなかったため、点数の差を少しつけています。様式7についても、A事業者の方が視覚的に優れていたが、B事業者の方が提案の具体性があったため、B事業者の方が若干点数を高くつけています。</p> <p>全般的な一次評価のコメントは以上となります。</p>
F委員	<p>実際に教育の場として使用するとき、どんな工夫をしてくれるのかなという所見で、課題3つ目の直近の児童数増加及び将来の児童数減少並びに少人数学級の実施について重点的に見させて頂きました。A事業者は見栄えも良く資料もまとまっていますが、B事業者の方が具体的に良く考えられているなどと思い、B事業者の方が良い点数となりました。</p>
C委員	<p>A事業者の様式7は、視覚的に優れてまとまっており、B事業者は一目でわかりにくいものでした。A事業者は、校庭や校舎の配置、2つの門を結ぶ動線の考え方が良かったと思いました。B事業者は、必須の条件である高さについての記載が乏しいと感じました。工事の施工方法について、近隣に配慮するのは当然ですが、A事業者の計画では工事車両が東側から入り直接作業ヤードに入れる計画ですが、B事業者は作業ヤードの出入りがスムーズにいかなそうなので、B事業者を若干ですが低い評価としております。</p>
E委員	結果的にはA事業者の点数を高くしておりますが、両方とも甲乙つけがたいと思っております。点数の差は、教育委員会の出した課題に

	<p>対してのプレゼン力の差であると考えております。</p>
D委員	<p>出された課題について会社によって書き方は違うが、どちらの事業者も安全性や周辺環境の配慮といった一般的な課題はクリアしており、大きな差は感じませんでした。B事業者の方が高い点数をつけておりますが、これは学習空間の作り方を比較した結果だと考えています。</p> <p>総合的に見てどちらも、しっかりした仕事をしてくれると思っております。</p>
B委員	<p>A事業者の方がA、B、C案など複数案を出し、より妥当なものを選択するような提案をしており、敷地の高低差についても記載がありました。どちらも、それほど大きな差はないので両方の意見を聞きたいと思います。</p>
委員長	<p>その他、再採点したいという委員の方はいますか</p> <p>【全員再採点なし】</p>
委員長	<p>～第一次審査通過者の選定について～</p> <p>それでは、第一次審査通過者について2者とも通過という事でしょうか。</p> <p>【全員異議なし】</p>
事務局	<p>それでは、第一次審査通過者は、整理番号1番、2番の2者に決定いたします。</p>
委員長	<p>～スケジュールについて～</p> <p>それでは、最後に今後のスケジュールについて事務局の説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>今後は、2月15日に1者ごとの現地見学を行った後、技術提案書の受付を開始いたします。技術提案書の提出期限は、3月12日金曜日正午の予定です。第二次審査とヒアリング（プレゼン15分、質疑応答20分）を行う第3回選考委員会は、3月26日金曜日に行います。開始時間は、ヒアリングに時間がかかるため、18時開催としてお願いいたします。ヒアリング終了後、技術提案の採点集計結果を見</p>

委員長	<p>ながら、最終選考者を絞り込みたいと考えております。</p> <p>最終選考者の決定後は、港区業者選定委員会に付議し、契約手続きを経たのち、結果をHPに公表することとしております。</p> <p>スケジュールについての説明は以上です。</p> <p>スケジュールについて、何かご質問はございますか。</p> <p>特になければ、これで本日予定された日程については、すべて終了いたしました。</p> <p>～閉会～</p> <p>委員長による閉会の言葉</p>
-----	---